十三日夕刊

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四
編輯兼發行人　岡田弘成
福島縣石城郡平町紺屋町十四
印刷人
印刷所　加納活版所
福島縣石城郡平町紺屋町十五
發行所　磐城時報社
一部金貳錢　一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
△日刊（日曜、祭日休刊）

有望に轉換しつゝある 四倉の築港計劃
更に縣當局で實査 四倉町を擧げて促進運動

石城郡四倉濱の築港計劃は縣營の支辨を内務省に申請して近く認可の指令がある迄進み極めて有望に轉換しつゝあるが、本縣土木課からは板谷技手外二名が去る五日から同所に出張し海洋に於ける潮流その他の關係を九日まで四日間滯在詳細に調査を行つたが、同港の築港計劃は現在の防波堤を延長して完全なものとし、同町狐磯附近の磯を開鑿して船舶が出入出來る樣にし海岸を埋立てる事が大体の基本計劃であり、磯の開鑿に多額の費用を必用とするもの、開鑿の深さは海底よりも高くするので土砂が流入することは絶對になく、また磯をその儘利用して工事をなすので極めて堅牢なものができあがることになり、完成の曉は完全な良漁港として他港にほこることができるとのことで、同町では町をあげてこの有望な築港實施促進の運動をなしつゝある。

家調委員で 勿來町紛糾
大平村長辭退か

勿來の家調選擧は最初より無競爭を期し、既報の如く妥協成つて九名を推薦したが、町長大平睦四郎氏が辭退したため中野新藏氏が代つたが、期日が迫つて一般に徹底しなかつたのと大平氏の部落大字酒井が擧つて地元のためと投票した結果大平氏が當選して横山太一氏が落選の結果となつたに就いて推薦せる皆川喜内、小松春次、高野篤太郎の四元老が努力も水泡に歸した譯で目下紛紜を來してゐるが、順序として大平町長が辭退し横山太一氏に廻る事によつて結着するものと觀られてゐる。

新川町の道路擴張 委員會でも賛成
町當局から縣に陳情

平町新川町白土庄助氏外三十一名が平、江名間の縣道中新川町地内が道路狹隘で通行に危險だからこれを擴張して貰ひたいと平町より縣に陳情して吳れと請願した件は土木委員會で調査中であつたが、同所は自動車馬車の交通極めて頻繁であつて殊に新川町、長橋町間の新道の二分の一もなく、當然擴張すべきであると意見が纏まつたので、今明中に縣に對し正式に陳情と決定した。

勿來町 兒童保護會

町教育會の別動隊とする石城郡勿來町兒童保護者會は同町々議赤津修一氏の主唱にて組織せられ、三百余名の會員を有し漸く諸般の事業に着々完備さるゝにいたつた、而して本年度春季總會は四日正午より同町小學校を會場として、昨年度事業槪況及決算の報告、會則の變更等あり本年度事業計劃を附議して義務教育六ヶ年間無欠席兒童の保護者七名を表彰し紀念品を贈り同會が招聘せる東京府下玉川學園長小泉國芳先生の講演會を午後一時より窪田劇場に一同聽講したが、保護者及一般教育關係者等約四百名以上に達し頗る聽講者に感動を與へ午後四時散會。

▲統計主任會議

石城郡巨村統計主任會は十六日から六日間平町各團体事務所内に開き今秋行はるゝ國勢調査その他に關す協議するが、當日は吉田統計課長臨席の筈である。

許可條件を無視する 四倉の角網漁業
山田縣議憤慨して出縣

石城郡四倉漁業組合が久ノ濱方部の反對を受けながら許可を受けた角網漁業に對し、久の濱側ではその後投網の實際に徵すると制限の千九百間を突破し且大敷網と同樣の效果を收めてゐるから、至急許可條件によつて處置されたいと十二日木村町長、山田縣議の兩氏が出縣内務部長に陳情したが、今十三日更に出縣小柳知事に陳情する筈である

相馬支局通信

相馬方面 家調委員

▲原町　十一日午前七時より同午後三時迄縣下に行はれた家屋稅調査委員選擧の結果當原町に於ては定員十二名の處に十七名の候補者を出し、激烈なる競爭となりたる原因は役場理事者と町議二三の者が鳩合し町議よりは七名、町有志よりは五名の公認候補者を詮衡し、無競爭にせよなどゝ勝手な熱を吹きたるに町民側の野心家連は大に反感し公認候補者を向に廻して競爭すべしとありて、先づ關場淸松、松浦平八、遠藤綱記、林喜佐治郎、齋藤守重などの諸氏が立候補したので公認候補者側の狼狽一方ならずして、遂に瀨戸際に於て大競爭となりたる次第なるが公認者の落伍者は志賀千代藏(町議)木幡忠太、(町議)高橋忠孝町議の三氏で、非公認では松浦平八、林喜佐治郎の二氏である。開票の結果は
▲七十八票關場淸松▲七十七票大橋字佐治▲七十一票遠藤綱記▲五十六票門馬直記▲五十票深野伊織▲四十七票中川米治▲四十五票數間彌七▲四十三票齋藤守重▲四十一票佐藤信成▲四十一票松永七之助▲四十票松本長太▲三十八票大島守治▲次点三十六票木幡忠太と決定した。

▲中村町　中村町に於ける家調委員開票の結果有權者一千三百五十八票中投票數は九百五票、棄權が四百四票、無効二十五票で當選者は
富田秀雄、藤崎寅藏、岸辰巳豐田千代松、松浦友吉、金子宮吉、宗像孝三、中原靖次、西内忠治、鈴木彌次郎、伏見秋治郎阿部正勝

▲印紙稅檢査日割　相馬稅務署にては十二日中村町十三日は原町、十四日は小高町十五日は長塚、新山の各町村の印紙稅檢査を行ふ筈。

▲農蠶校演習　縣立相馬農蠶學校生徒春季發火演習は十二日より南相小高町附近に於て執行すべき處同日は夜來の雨尙歇まず一日延期して十三日より執行されたが、同校配屬將校久世大尉指揮の許に南北軍に編成し南軍は小高町以東塚原を中心として北行し、北軍は大甕村の南端より進軍して字大江の原野に一戰を爲して同夜、夜營を爲し十四日更に戰端を交へつゝ北行し、午後は原町雲雀ヶ原にて大接戰となり終りを告げ、久世大尉の講評ありて解散した。

鷄泥棒の嫌疑者 平署で卒倒す

平町鎌田鷄商板倉作次郎(五七)は鷄二羽の窃盜の被疑者として十二日午前九時頃平署に引致され同署刑事から一應の取調を受け、小使室の爐端に休憩中午後二時半頃突然卒倒し人事不省に陷つたので大騷ぎとなり手當を加へたが腦貧血を起して倒れコンクリートに後頭部を强打し更に惱出血を起したらしく、意識全く不明であつたが手當の結果同午後四時意識回復したので自動車で歸宅せしめたが、乘車の際何をすると刑事や看護のために來た家人に喰ひつかうとして暴れ出したので、刑事二名が附添つて送り返したが、或は發狂したかも知れない。

注目さるゝ 春繭の相場

石城郡の春蠶も山間部の三阪、澤渡の一部を除いて十日までに大半掃立を了したので、石城養蠶同業組合ではおそくも六月十四日ころから出廻るものと見て四倉市場の開場準備にかゝつたが、春繭は糸價暴落に鑑みて四十掛平均にゆけば好成績と噂されてゐるに反し買ひ手である同業組合等ではこれと全然反對に多少の値狂ひは生ずるとしても相場は依然高値七十圓、安値で四十五圓買ひ馴れか五十五圓と見てゐて一に養蠶家に意外の刺戟を與へてゐる。

四倉繭市場 六月十日開市

石城郡販賣利用組合の四倉繭市場は來る六月十日頃るら開市の筈であるが、本年は一日二千五百貫を乾燥し得る繭乾燥機を工費一萬二千圓を以て据付け來る二十五六日頃までには完成する見込みであると。

爆藥紛失
犯人不明

石城郡上遠野村大字瀧鮫川發電所假倉庫に積んで居つた工事用ダイナマイト八貫匁、雷管一千餘本、導火線五百尺餘り窃取されたる事件について縣刑事課では事件重大なりとして全國各署に犯人搜査の手配をなしたが、犯行は去月二十三日以前四五日の間に行はれたるもで、現場の模樣より見るに團体的にやつたものゝ如くで、不良勞働者並に鮮人勞働者等について調査中であるが、今日に至るも犯人判明しない。

目立つて多い 殺傷事件

平署犯罪件數四月中に於ける平署で取扱つた犯罪件數は
△窃盜四十一件、△傷害六件△詐欺四件、△脅迫二件△横領二件 △賭博九件 △文書僞造三件 △毀棄隱匿二件 △業務上過失傷害二件 △殺人一件 △强盜一件
合計七十三件にして、被害金額は窃盜六百五十圓、詐欺百四十一圓七十錢、横領百圓、其他一圓三十錢で其總額は八百九十三圓となるが、一番多いのは窃盜で、時節柄殺傷害事件が割合多いのが目立つてゐる。

時報文藝

（童謠）となりの置時計　飯村閑舟

トントンとなりの
置時計は
チロチロチンと
唄ひだす
唄はとなりの
鷄が
こッこッこけつと
鳴くころに
朝寝の　やの
ユラユラ夢を
さまします
ボンボンぼんやり
寝た月は
トントンとなりの
置時計の
ちろちろちんな
唄がるた
ぼんやり夢で
きえたのか
とんとん床から
起きだした。

胃腸　内科　專門　十二指腸虫病
梅毒　淋病　婦人病　專門　皮膚病
松村胃性腸病科醫院
平町南町（電話一〇七）

鼻の藥「チクノール」
平五　山野邊藥局

貸家案内
五丁目　勤人向　四圓五十錢
長橋町　同　五圓五十錢
舊城跡　一ノ丸同　八圓五十錢
柳町　同　六圓五十錢
白銀町　加藤營業所

當選御禮
原町家屋税調査委員
關場清松
大杉卯佐治
遠藤綱記

浪界之大權威
現下!!!大浪曲家
松風軒榮樂師
愈々本十三日より三日間午後五時花火合圖開場
早ひから入場料　四十錢均一
聚樂館

御料理
老海勢伊
本場
立献御
ラブスターフライ
ラブスターバリージャン
ラブスターアメリカン
ラブスターテルミドル
其他ソセージ各種
平町田町
井の一
電話一六七番

外科
一般外科　内臓外科
性病科　X光線科
入院隨意（自炊の便あり）
元赤心堂病院跡
安齊外科醫院
電話四七五

平町紺屋町
吉田眼科病院
電話六八番
◎免狀所有看護婦入用

平町字一丁目（電話三三六番）
生花商　花友
八田與市
丹後澤舟遊會
丹後澤鯉養育所

春
一九三〇年の春に
ふさはしき
◎背廣……一〇・〇〇ヨリ
◎レンコート……七・〇〇ヨリ
◎バーバリー……八・五〇ヨリ
◎トンビ……七・五〇ヨリ
◎モヂリ……三・五〇ヨリ
防水マントも各種取揃へてあります
なかや洋服店
平二　電二〇三

内科　小兒科
花柳病科
（入院應需）
藤沼醫院
平町紺屋町
電話平長五〇七番

外科
花柳病科　專門
平町六丁目橋際
木村外科病院
電話三〇九番

平町田町（電話五一三番）
高久病院
醫學士　高久忠
新潟醫學士　赤羽清
藥劑士　佐竹菊雄
内科小兒科　外科花柳病科
耳鼻咽喉科　レントゲン科

店員募集
一、實業家志望者
一、年齢十四才位
一、住込、通勤自由
一、給料其他本人來談
平町田町卅六
永山酒店

養蠶用寒暖計
各種農藝用殺虫藥
各家庭必要消毒劑
御用命は……山野邊藥局
平町五丁目角

外科　專門
X光線科
平町南町
上田外科醫院
電話一二九番
◎增築落成
◎病室完備

醫院向き貸家
元新妻眼科醫院跡（病室付き）
（平町紺屋町四三番地）
左記に御相談下さい
平町紺屋町（電話六五二番）
玉川屋酒店